

京製メックの新工場完成 江藤産業施工で竣工式

行事・講習会・表彰 別国地区

print

2023年06月06日

包装機械を製作する(株)京製メック(国東市安岐町塩屋)が本社敷地内で建設を進めていた新工場が完成、2日竣工式が行われた。施工は江藤産業(株)(大分市)。式には来賓の松井督治国東市長をはじめ、施主の京製メックの岡本和彦社長、親会社の(株)京都製作所(京都市)の木下喜平社長兼COO(最高執行責任者)、施工した江藤産業の染矢安博会長、古庄・K2設計共同企業体から古庄真次代表、地元自治会など約30人が出席。



式には約30人が出席



建物の概要は、S造平屋5711・9平方メートル。総事業費は約12億円。

神事では木下社長、岡本社長、松井市長、染矢会長、古庄所長らが玉串をささげて、工事の無事完成を祝った。木下社長は「非常に短い納期だったが、無事故で竣工式にたどり着けた」と、施工関係者に対して感謝を述べ「生産の拠点である京製メックに新しい工場を建てることができた。しかしこれはまだ通過点であり、さらに増築できるように努めていく。引き続きご支援を」とあいさつ。

来賓を代表して松井市長が「京製メックには操業以来国東市を代表する企業として地域経済を牽引していただいている。地域産業の活性化や雇用創出、交流人口の増加などさまざまな面で市の発展につながることを期待する。県と連携を図り、立地企業の設備投資や労働力確保に向けた支援を行う」と祝辞を述べた。

施工者を代表して染矢会長が「京都製作所を訪問して(工事を)受注した時の思いが強い。この経験は貴重な財産となった。この恩に報いるために江藤産業は京製メックの便利大工に徹する。建築は引き渡した後が大事」と誓った。

感謝状の贈呈では、木下社長が古庄・K2設計共同企業体のK2構造設計(株)(大分市、河野浩二社長)の木本勅副社長と江藤産業の近藤寛社長に感謝状を手渡した。

結びに岡本社長が「立派な工場に心引き締まる思い。今まで大分から京都に送って京都から出荷することが多かったが、大分から日本各地へ、大分から世界へ出荷していきたい」と抱負を述べた。